

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2022. 4



米・シャープ (A4/カラー) MX-C304WH



欧・キヤノン (A4/モノクロ) i-SENSYS MF553dw



ドイツのミュンヘンにおいて展示会 InPrint Munich 2022 が開催



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「新製品及び消耗品情報」
【北米】＜オフィス向け＞より抜粋

N-カラーMFP (A4)-米・シャープ-2

商品名	MX-C304WH/C303WH
標準価格	\$5,375/\$4,625 (前任機の価格)
発売年月	2022年4月
出力サイズ	A4
スピード	カラー・モノクロとも 30枚/分(A4)
複合状況	コピー、プリンタ、FAX、スキャナ



目標販売台数(北米)	
------------	--

【位置付け】	
新規	TM
○後継	(85)
その他	任機
OEM受	ソフ

【販売ターゲット】	
ターゲット	小規模

【製品ラインアップ】

機種名	
C304WH	
C303WH	
競合機	リコー 「RICOH IM C3」 京セラ DS 「TASKalfa 305」 東芝テック 「e-STUDIO338」

【特集2】「InPrint Munich 2022」より抜粋

特集2 - InPrint Munich 2022

3月15日(火)から17日(金)までの3日間、ドイツのミュンヘンにおいて主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022 が開催された。

1. 全体概要

- ・期間：2022年3月15日～17日(3日間)
- ・会場：Munich Trade Fair Centre
- ・来場者数：10,618人
- ・出展社数：474社



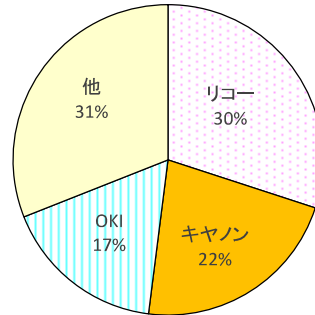
※来場者数と出展社数



【特集1】「レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング」より抜粋

2. 製品レンジ別のブランドシェアと売れ筋機種ランキング (2021年)

- 1) A3カラープリンタ
(1) ブランドシェア



A3カラープリンタのブランドシェアにおいては、リコーが全体の30%でトップ。キヤノン、OKIがこれに続く。

(2) 売れ筋機種ランキング

順位	メーカー	機種名	機能	販売台数 (台/2021年)	増減率 (対前年)
1	リコー	SP C750/C751	SFP		+3%
2	OKI	C824/C835/C844	SFP		-21%
3	キヤノン	LBP841C/842C/843Ci	SFP		-57%
4	リコー	SP C840/C841	SFP		-12%
5	エプソン	LP-S7180/S8180	SFP		—
6	キヤノン	LBP851C/852Ci/853Ci	SFP		-33%
7	エプソン	LP-S6160/S7160/S8160	SFP		-70%
8	富士フイルムBI	DocuPrint C2550 d/C3550 d	SFP		+240%
9	OKI	MC843/MC863/MC883	MFP		-19%
10	富士フイルムBI	DocuPrint C2450 II/C3450 d II	SFP		-61%
その他					n/a
総計					-23%

A3カラープリンタの売れ筋機種ランキングでは、前年に20,000台以上を販売したキヤノンの「LBP841C/842C/843Ci」が大幅に減少し、リコーの「C750/C751」にトップを奪われた。

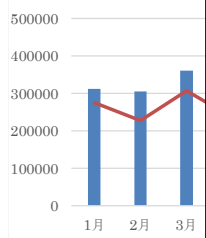
「その他情報」より抜粋

○統計-中国市場-1

中国関税局は、2021年のレーザープリンタの輸出及び輸入台数を公開した。
2021年トータルのレーザープリンタの輸出台数は約415万台、輸出金額は約45億5,600万元（1元=18円、日本円で約820億円）。最も取引台数が多かったのが9月の46万2,253台。一方で、最も取引台数が少なかったのが、4月の22万8,939台。

[2021年 レーザープリンタ]

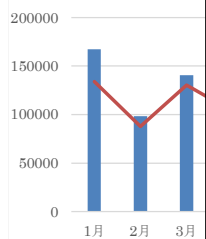
	1月	2月	3月
台数(台)	312,419	304,864	360,590
金額(万元)	33,101	27,304	36,817



2021年トータルのレーザープリンタの売上高は16億1,600万元（日本円で約18万5,102台）。一方で

[2021年 レーザープリンタ]

	1月	2月	3月
台数(台)	166,977	98,149	140,304
金額(万元)	13,379	8,767	13,035



「その他情報」より抜粋

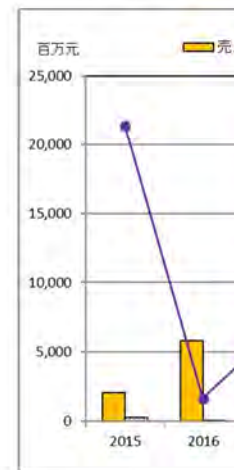
○決算-中国メーカー-1

1. Ninestar Corporation

中国のNinestar Corporationは、2021年度決算（1~12月）を発表した。売上高は前年度同环比7.9%増の227億9,100万元（約3,874億円、1元17円で計算）。純利益は同701.2%増の11億8,300万元（約197億円）となった。

プリンタ事業は、レックスマークのプリンタの売上高が同8.75%増の21億7,700万ドル（1ドル=109円）となった。Pantumのプリンタの売上高は同1.2%増の1億7,000万ドル。特にグローバル市場の売上高は同1.5%増の1億5,000万ドル。交換カートリッジ事業の売上高は同1.2%増の1億3,000万ドルとなった。

年度	2015	2016
売上高	2,049	5,800
純利益	281	6,000
純利益率	13.7%	10.3%



「生産情報」より抜粋

P-水性顔料インクジェットインク用色材-富士フイルム-1

富士フイルムは、3月28日、水性インクジェットインク製品を製造する米国子会社のFUJIFILM Imaging Colorants Inc.（米国デラウェア州ニューキャッスル、以下、米国FFIC）に約30億円の投資を行い、水性顔料インクジェットインク用色材である顔料分散液の生産工場を増設すると発表した。2022年3月に着工し、2023年夏に稼働開始予定。

米国FFICでは、昨年3月に着工し、約20億円を投資した顔料分散液の製造設備が今春から稼働する予定。今回の工場増設により、同社の生産能力はインク換算で従来比3倍の年6,000トン超、顔料分散液では年1,500トン程度の能力になるとみられる。自社向けのほか、他のインクメーカーにも販売する。



<顔料分散液の製造設備のイメージ>

富士フイルムの顔料分散液は、顔料粒子に吸着する分散剤同士を化学結合させ架橋構造を形成する独自の「RxD(アールエックスディー) (Reactive Dispersant) 技術を用いることで、分散剤が顔料から脱離しにくく、安定性の高い顔料分散を実現している。これにより、溶剤や機能性材料などが加わってもその影響を受けずに顔料分散の安定性が維持されるため、インク製造時に組み合わせる材料の選択の幅が大きく広がり、様々な分野のインク製造を可能とする。富士フイルムは、このRxD技術を用いた顔料分散液を自社インクの製造に用いるだけでなく、世界中のインクメーカーにも供給しており、これまでに多くの水性顔料インクジェットインクに採用されている。

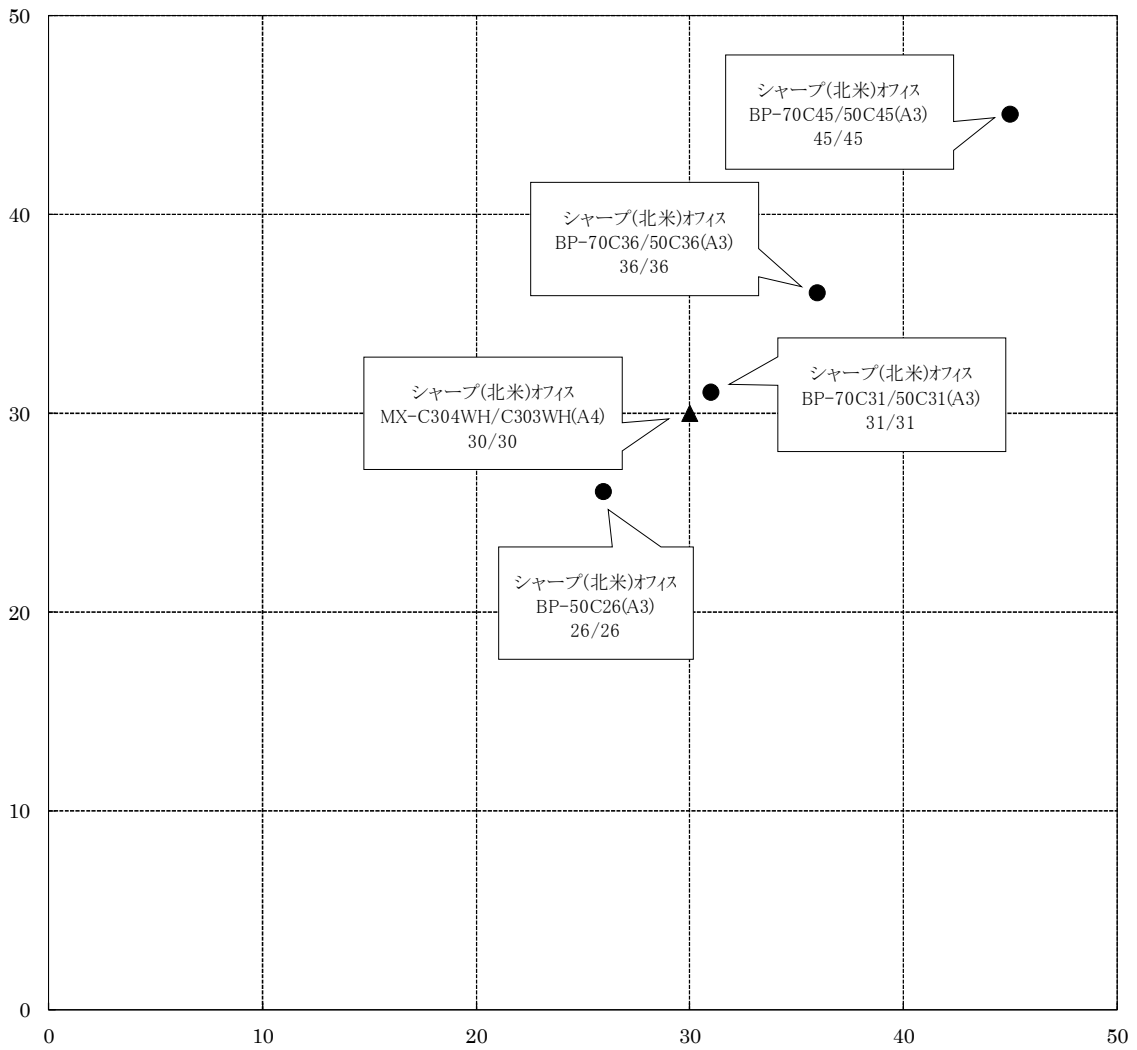
富士フイルムのインクジェット事業の売上高は年700億円前後で推移している。

2022. 4 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

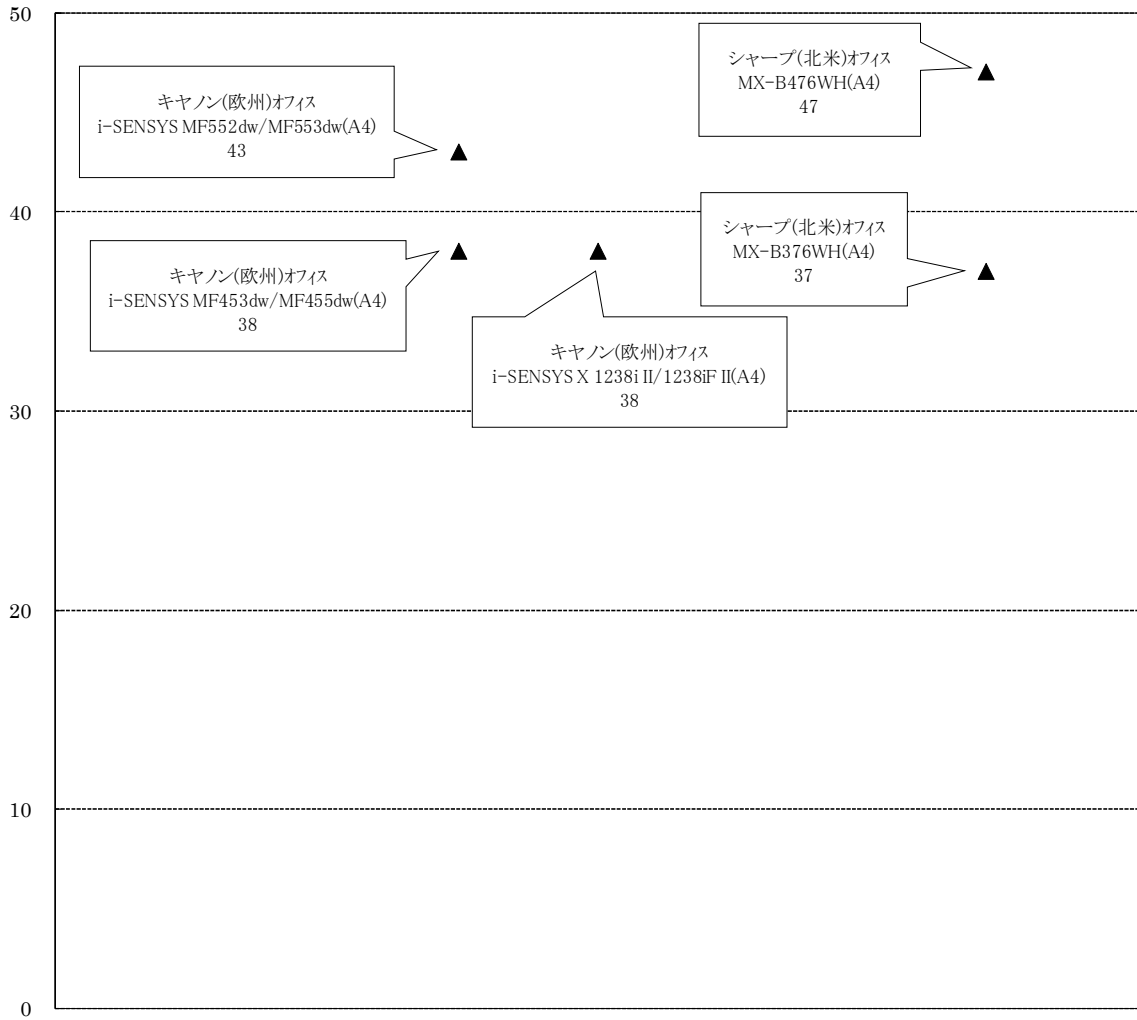
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

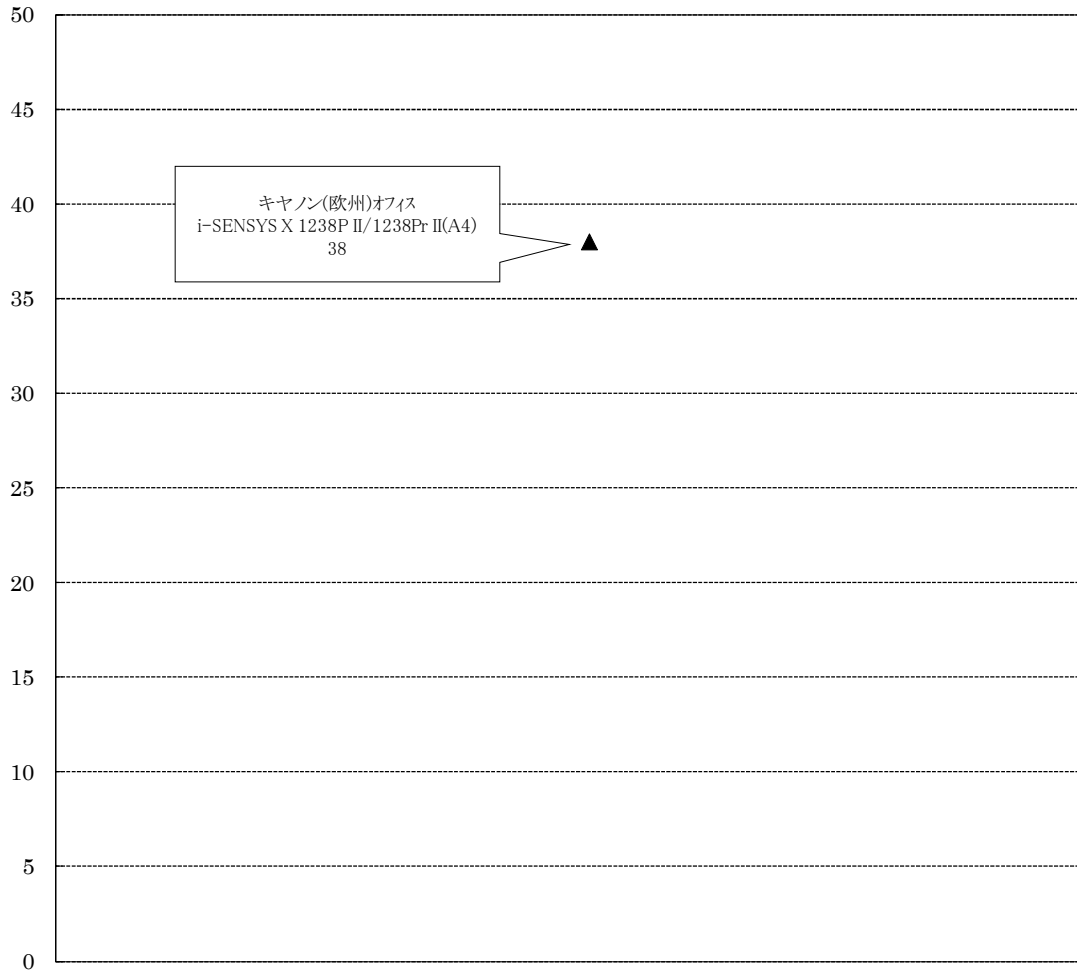
2. モノクロ MFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. モノクロプリンタ/ファクシミリ (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ(PPM)



2022年4月号目次

■ 特集 ■

特集1 - レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング	1
1. レーザー/LEDプリンタの国内市場概要	2
2. 製品レンジ別のブランドシェアと売れ筋機種ランキング (2021年)	3
(1) ブランドシェア	(2) 売れ筋機種ランキング
(3) 上位機種の概要	
1) A3カラープリンタ	3
2) A3モノクロプリンタ	7
3) A4カラープリンタ	11
4) A4モノクロプリンタ	15
特集2 - InPrint Munich 2022	19
1. 全体概要	19
2. カンファレンス	20
3. 主要メーカーの出展状況	21
[1] ザール/Xaar plc (英国)	
[2] セイコーインスツル/Seiko Instruments Inc (日本)	
[3] EFI (米国)	[4] XEROX OEM PRINTHEADS (米国)
[5] People & Technology (スペイン)	
[6] KOLBUS AutoBox Ltd (英国)	[7] J.S.Machine (中国)
[8] TIGER Coatings GmbH & Co. KG (オーストリア)	
[9] Jagenberg AG (ドイツ)	[10] Engico Srl (イタリア)
4. まとめ	26

■ 実販情報 ■

F - モノクロプリンタ/MFP (A4) - Lenovo - 1	27
(L100 他)	
F - モノクロプリンタ/MFP (A4) - レックスマーカー - 1	28
(MS310dn 他)	
F - モノクロプリンタ/MFP (A4) - Deli - 1	29
(P2000 他)	
F - モノクロMFP (A4) - Huawei - 1	30
(PixLab X1/B5)	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
[北米]
<オフィス向け>

N - カラーMFP (A3) - 米・シャープ - 1	31
(BP-70C45/70C36/70C31/50C45/50C36/50C31/50C26)	

N-カラーMF P (A4) -米・シャープ- 2	39
(MX-C304WH/C303WH)	

N-モノクロMF P (A4) -米・シャープ- 3	45
(MX-B476WH/B376WH)	

〔欧州〕

<オフィス向け>

N-モノクロMF P (A4) -欧・キヤノン- 1	47
(i-SENSYS MF552dw/MF553dw/MF453dw/MF455dw)	

N-モノクロプリンタ/MF P (A4) -欧・キヤノン- 2	49
(i-SENSYS X 1238P II/1238Pr II/1238i II/1238iF II)	

■ 生産情報 ■

P-感光体-キヤノン- 1	51
(感光体ビジネスの動向/2022年版感光体マーケット総覧より)	

P-ローラー-NOK- 1	52
(ロール事業の推移/2022年版ローラー系部品マーケット総覧より)	

P-ローラー-日星電気- 1	53
(加圧ローラーの生産量推移/2022年版ローラー系部品マーケット総覧より)	

P-水性顔料インクジェットインク用色材-富士フイルム- 1	54
(米国 FFIC に顔料分散液の生産工場を増設)	

■ その他情報 ■

O-インクジェット-富士フイルム- 1	56
(構造色インクジェット技術を新たに開発)	

O-LabCafe-東商ゴム工業- 1	57
(企業・人材交流プロジェクト「LabCafe」について取材)	

O-インクジェットヘッド-セイコーエプソン- 1	59
(スイス国内に EEB の新規支店を設立)	

O-プリンタカートリッジ-Planet Green- 1	61
(コンパチカートリッジの販売・輸入禁止の請願運動開始)	

O-M&A-キヤノン/Edale- 1	63
(キヤノンが英国のパッケージコンバーターメーカー Edale を買収)	

O-M&A-HP/Poly- 1	64
(HP がビデオ会議ソリューションの Poly を買収)	

O-3Dプリンター-HP/Legor- 1	65
(HP と Legor Group が貴金属材料を共同開発)	

O-3Dプリンター-ゼロックス/シーメンス- 1	66
(Xerox Elem Additive Solutions がドイツのシーメンスと提携)	

○ パッケージ印刷 – ザイコン – 1	6 7
(トナー配合を刷新した TITON テクノロジーを発表)	
○ キャリア市場 – 各社 – 1	6 8
(キャリア生産量推移とメーカーシェア/2021 年版トナーマーケット総覧より)	
○ 決算 – 中国メーカー – 1	6 9
(各中国メーカーが 2021 年度決算を発表)	
○ 統計 – 中国市場 – 1	7 2
(中国関税局が 2021 年のレーザープリンタの輸出及び輸入台数を公開)	
○ 業界関連情報 – 各社 – 4	7 3
キヤノンがコロナ抗原検査キットで提携/シャープが「COCORO OFFICE ワークフロー powered by SmartFlow」の提供開始/エプソンがインクジェットデジタル捺染機 Monna Lisa 『ML-64000』発売/EFI が Nozomi 14000 LED を発表/コダックが衛生用品生産ラインの高速 IJ 組込で GDM と技術提携/富士フイルムビジネスイノベーションが申請資料の次世代規制「eCTD v4.0」に対応した「新薬申請サービス」を提供開始/富士フイルムビジネスイノベーションが「X-point Cloud」月額料金サービスを開始	
統計速報	
統計全体のあらまし	8 1
複写機統計 (生産/受入の内訳/販売/月末在庫)	8 2
プリンタ統計 (生産)	8 6
事務用機器輸出統計	8 7
(ネットワーク対応 MFP/単機能機)	
事務用機器輸入統計	9 0
(ネットワーク対応 MFP/単機能機)	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

	特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)
2022.3	・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2021.7	・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。
2021.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。 ・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応:主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。
2021.5	・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向:同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。
2021.4	・感光体市場:ポストコロナにおける全世界の感光体市場を概観。
2021.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種種の販売台数を報告。
2021.2	・世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2021.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2020.12	・全世界における複写機・プリンタの稼働台数(MIF)推移:各社の複写機やプリンタの出荷台数と、それらがどの程度市場に滞留しているかを示す「市場残存率」をベースに、各社のMIFを算出。このMIF市場とトナー出荷量の情報を合わせて分析。
2020.11	・ソリューションビジネスの現状:複合機・プリンタメーカー各社のソリューションビジネスの現状を取り上げた。ソリューションビジネスの方向性を把握し、ビジネスへの影響を推し量ることが、各社のパフォーマンスを占う上で重要な要素となると思われる。
2020.10	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な感染拡大が大きな影響を与えた、トナー市場の現状と今後を考察する。
2020.9	・複写機・プリンタ業界のOEM&提携関係と今後の業界再編:ポストコロナ時代に向けて大きく変化しつつある各社のOEM&提携戦略の現状を概観しつつ、各社が業界再編においてどのように参加していくかを、弊社独自の視点でまとめた。
2020.8	・APPEXPO 2020:7月に中国・上海市の国家会展中心において開催された第28回上海国際広告技術設備展覧会(通称APPEXPO)。サイン印刷市場の概要と同展示会に出展された大判インクジェットプリンタメーカーの展示についてレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2020年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2020.7	・プロダクションプリンタ市場:プロダクションプリンタの出荷現状と、特色ある機種、トナー量などに焦点をあててレポート。 ・欧州における酸化チタン規制と各社の対応:欧州における酸化チタン規制の概要と主要トナーメーカーの最新対応状況を報告。
2020.6	・欧州におけるハードウェア市場動向:複写機・プリンタの一大マーケットである欧州におけるハードウェア市場動向を概説。欧州全体の最新市場動向やコロナショックによる最新予測シナリオ、主要国におけるメーカーシェアなども取り上げた。 ・決算:定複写機・プリンタメーカーの2019年度(キヤノンのみ2019年12月期)決算を概括。
2020.5	・定着器用部品(ローラー・ベルト)の最新市場動向:定着器用部品の最新市場動向と最新トレンドを概観。
2020.4	・感光体市場:全世界の感光体生産量の推移をまとめ、日本メーカーの生産状況を海外メーカーと比較しながら概観。また、日本メーカーの動向も各社ごとにまとめた。
2020.3	・新型コロナウイルスの事務機業界への影響:事務機業界における中国への生産依存度や中国部材の依存度、また全世界の販売分布などを弊社の各レポートから報告。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

（刊行日・価格の変更があります）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2022年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
《 定期刊行物 》						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～	2021年 7/27～	英	
《 2022年刊行予定物 》						
* 2022年版[感光体マーケット総覧] 『基幹部品としての重要度を堅持する感光体市場の展望』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/20	日 英	
* 2022年版[ローラー系部品マーケット総覧] 『共存共栄関係の構築を目指す部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25 予定	\$5,000	注文対応	日 英	
* 2022年版[トナーマーケット総覧]	¥600,000	6/下予定	\$6,000	8/下予定	日 英	
* 2022年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000	10/下予定	\$5,000	12/中予定	日 英	
* 2022年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/下予定	— —	—		
《 2021年刊行物 》						
* 2021年版[感光体マーケット総覧] (286頁) 『戦略転換が求められる感光体業界の試練』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/26	日 英	
新レポート * 2021年版『出力機器関連機材ハンドブック』(282頁)	¥200,000	3/24	—	—		
* 2021年版[ローラー系部品マーケット総覧] (630頁) 『コストと品質が命綱となったローラー系部品業界の未来』	¥400,000	4/22	—	—		
* 2021年版[トナーマーケット総覧] (572頁) 『働き方の多様化で変化が加速するトナー市場の最新動向』	¥600,000	6/25	\$6,000	8/24	日 英	
* 2021年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (377頁) 『新たなイノベーション創出を目指す 産業用インクジェット業界の最新動向』	¥500,000	10/26	\$5,000	12/10	日 英	
* 2021年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) (640頁) 『業界変革期を迎えた複合機・プリンタ市場の将来性分析』 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/22	— —	—		
《 その他の刊行物 》						
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	
* 2013年版[オフィスユーザー調査] 分析編(810頁)、写真データ(535頁) 『インドにおける500社の複写機・LBP等の写真付ユーザー実態調査』	¥800,000	2013年 9/25	—	—		